

エコアクション21

環境経営レポート

令和3年度



活動期間：令和3年9月1日～令和4年8月31日

関口建設 株式会社

令和4年10月3日発行

目 次

1	概要、範囲	1
2	環境経営方針	2
3	実施体制	3
4	環境経営目標	4~7
5	環境経営計画	8
6	環境経営計画の取組結果	9
7	実績評価	10
8	次年度の環境経営計画	11
9	環境関連法規制	12
10	緊急事態の試行・訓練・対応手順	13
11	代表者による全体の評価と見直し・指示	14



■ 1) 事業者及び代表者名

関口建設株式会社 代表取締役 関口 正昭

■ 2)所在地

本社: 静岡県御殿場市西田中439-11

営業所:御殿場市ぐみ沢889-1

■ 3)環境管理責任者氏名及び担当連絡先

環境管理責任者 森 恵美

連絡先 電 話 0550-84-0295
 FAX 0550-89-6190

■ 4) 事業内容

土木工事、とび・土工工事、石工事、舗装工事、
鋼構造物工事、しゅんせつ工事、塗装工事、水道施設工事

■ 5) 事業の規模

創 業	平成7年
資 本 金	500万円
売上高	146百万円 (R3年度)
従業員数	6人

※エコアクション21の対象範囲は、当社におけるすべての組織及びすべての活動とする

2. 環境経営方針

<企業理念>

当社は、建設業者として日々の業務を通じて、地域の環境改善及び、汚染等の予防を実施し、地域社会に貢献します。

環境マネジメントシステムを構築・運営・維持し、継続的改善を図ります。

<環境方針>

1. 以下の事項について実施します。

①二酸化炭素排出量の削減（低炭素社会への対応）

電力や燃料の削減に努めます

②廃棄物の削減及び再資源化の推進（循環型社会への対応）

・一般廃棄物及び産業廃棄物の排出抑制、再資源化の推進

③排水量の削減（水資源の保全）

・節水活動の実施

④グリーン購入の推進

⑤施工現場において、騒音や振動の抑制など近隣住民へ配慮した施工に努めます。

2. 環境関連法規制や当社が約束したことを順守します。

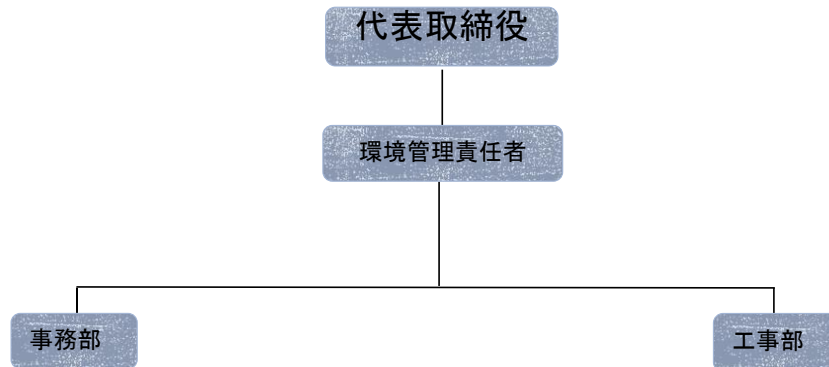
3. 環境への取り組みを環境活動レポートとしてとりまとめ公表します。

制定日：2012年5月25日

関口建設株式会社 代表取締役

関口 正昭

3. 関口建設株式会社エコアクション2.1実施体制図



各役割、責任、権限

	役割・責任・権限
代表取締役	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境目標・環境活動計画書を承認 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境活動レポートの承認 ・経営における課題とチャンスの明確化
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの構築、実施、管理 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境目標・環境活動計画書を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境負荷の自己チェック、取り組みの自己チェックの実施 ・環境目標、環境活動計画書の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境活動レポートの作成
各部門長	<ul style="list-style-type: none"> ・環境経営システムの実施 ・環境方針の周知 ・従業員に対する教育訓練の実施 ・環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

4. 環境経営目標

年月	2018年9月～	2019年9月～	2020年9月～	2021年9月～	2022年9月～
	2019年8月	2020年8月	2021年8月	2022年8月	2023年8月
電気の使用抑制 (kg-CO2)	基準 6,532	1%削減 6,467	2%削減 6,401	3%削減 6,336	4%削減 6,271
ガソリンの使用 抑制(kg-CO2)	基準 15,860	1%削減 15,701	2%削減 15,543	3%削減 15,384	4%削減 15,226
軽油の使用抑制 (kg-CO2)	基準 30,315	1%削減 30,012	2%削減 29,709	3%削減 29,406	4%削減 29,102
水の使用抑制 (m3)	基準 315	1%削減 312	2%削減 309	現状把握 306	現状把握 306
産業廃棄物の 再資源化率	基準 100%	100%	100%	100%	100%
グリーン購入 の推進		事務用品や資材を購入する際に、環境に良い商品を購入できるかを都度検証し、積極的に導入する。2品以上購入を目処とする。			
施工における騒 音、振動の防止		施工現場において、低騒音・低振動の重機を使用し、各現場をパトロールを実施する。 下請業者にも教育を行う			

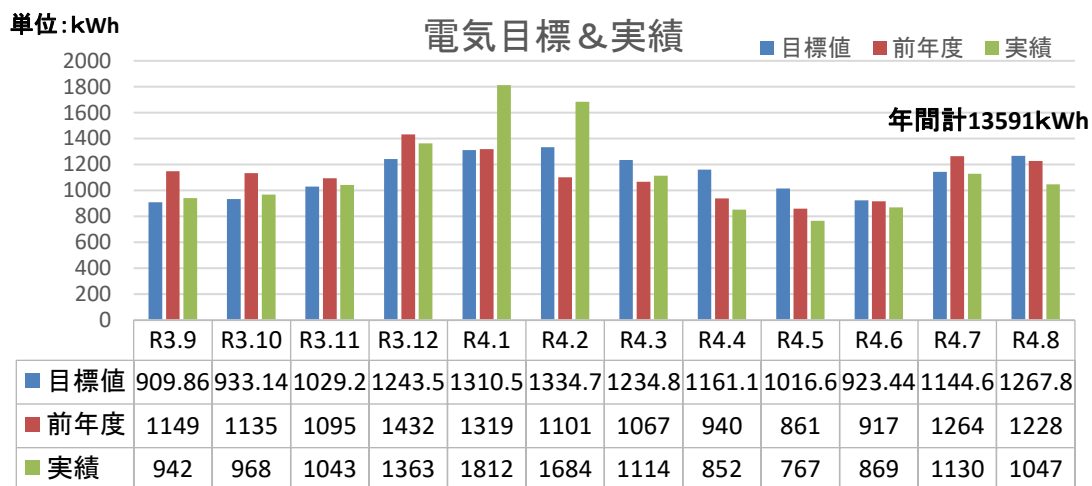
※0.469kg-CO2/kWh au電気(平成29年)調整後排出係数

当社において化学物質の使用はありません。

今後、管理すべき化学物質を含む資材を使用する際は、SDSを取り寄せ、選定し、より環境によい資材を使用をする。

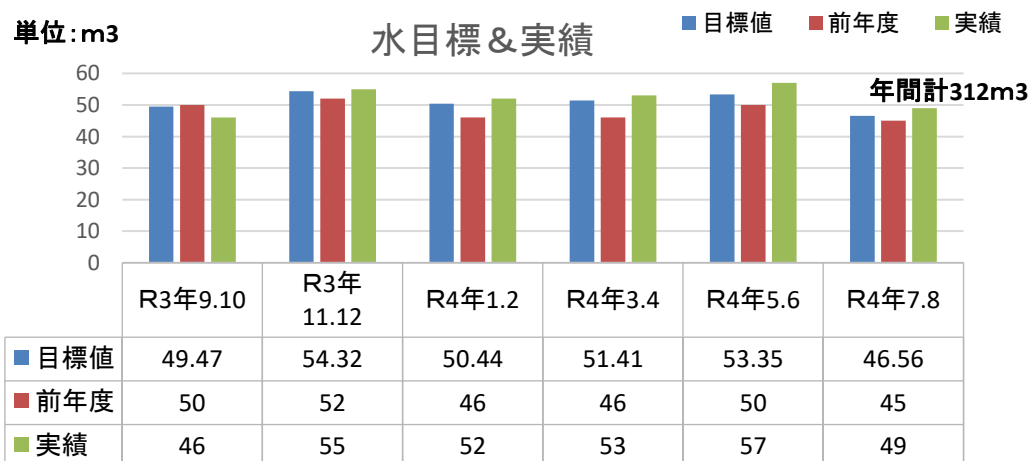
4. 環境経営目標・実績 電気

年月	2018年9月～ 2019年8月	2019年9月～ 2020年8月	2020年9月～ 2021年8月	2021年9月～ 2022年8月	2022年9月～ 2023年8月
	2019年8月	2020年8月	2021年8月	2022年8月	2023年8月
電気の使用抑制 (kg-CO ₂)	基準 6,532	1%削減 6,467	2%削減 6,401	3%削減 6,336	4%削減 6,271



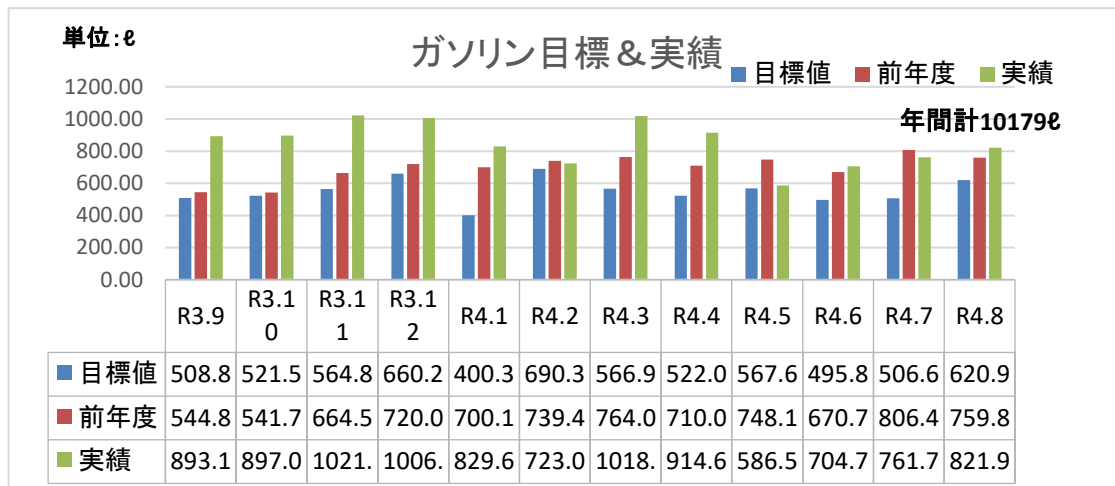
4. 環境経営目標・実績 水

年	2018年9月～ 2019年8月	2019年9月～ 2020年8月	2020年9月～ 2021年8月	2021年9月～ 2022年8月	2022年9月～ 2023年8月
	2019年8月	2020年8月	2021年8月	2022年8月	2023年8月
水の使用抑制 (m ³)	基準 315	1%削減 312	2%削減 309	現状把握 306	現状把握 306



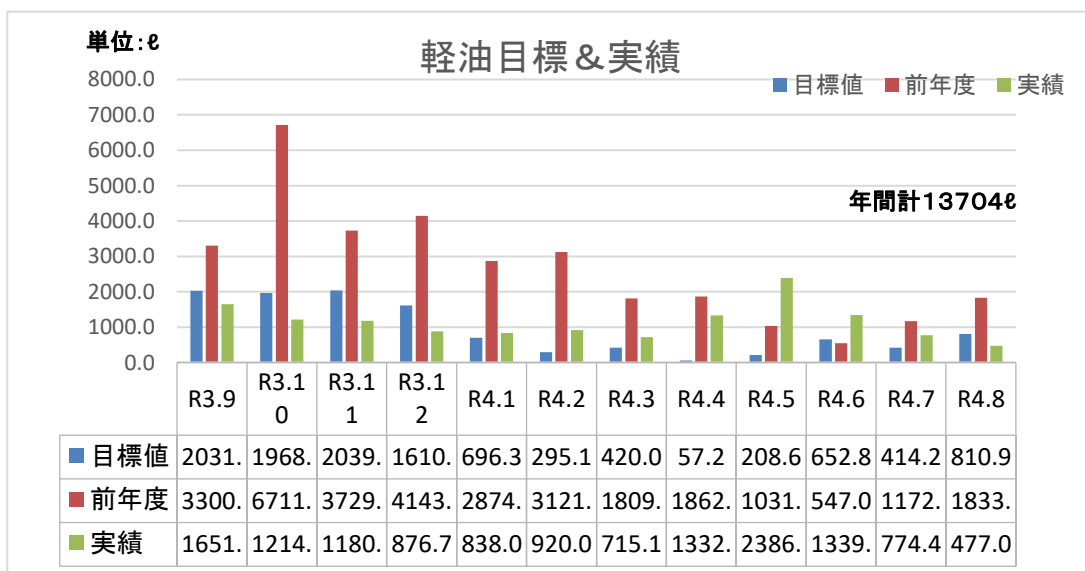
4. 環境経営目標・実績 ガソリン

年月	2018年9月～ 2019年8月	2019年9月～ 2020年8月	2020年9月～ 2021年8月	2021年9月～ 2022年8月	2022年9月～ 2023年8月
	基準 15,860	1%削減 15,701	2%削減 15,543	3%削減 15,384	4%削減 15,226
ガソリンの使用抑制(kg-CO ₂)					



4. 環境経営目標・実績 軽油

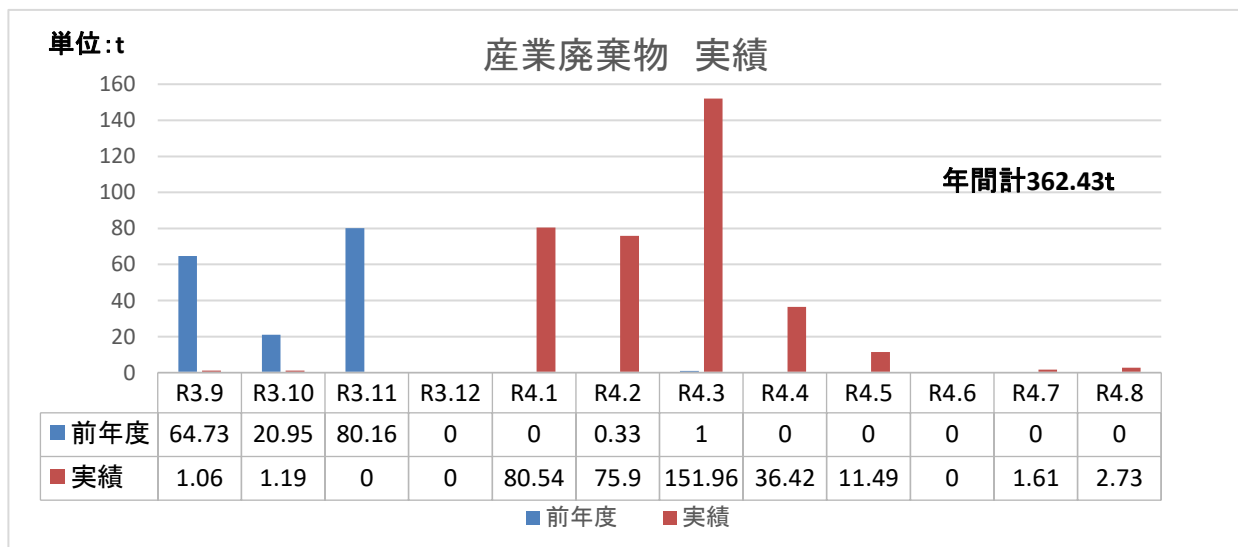
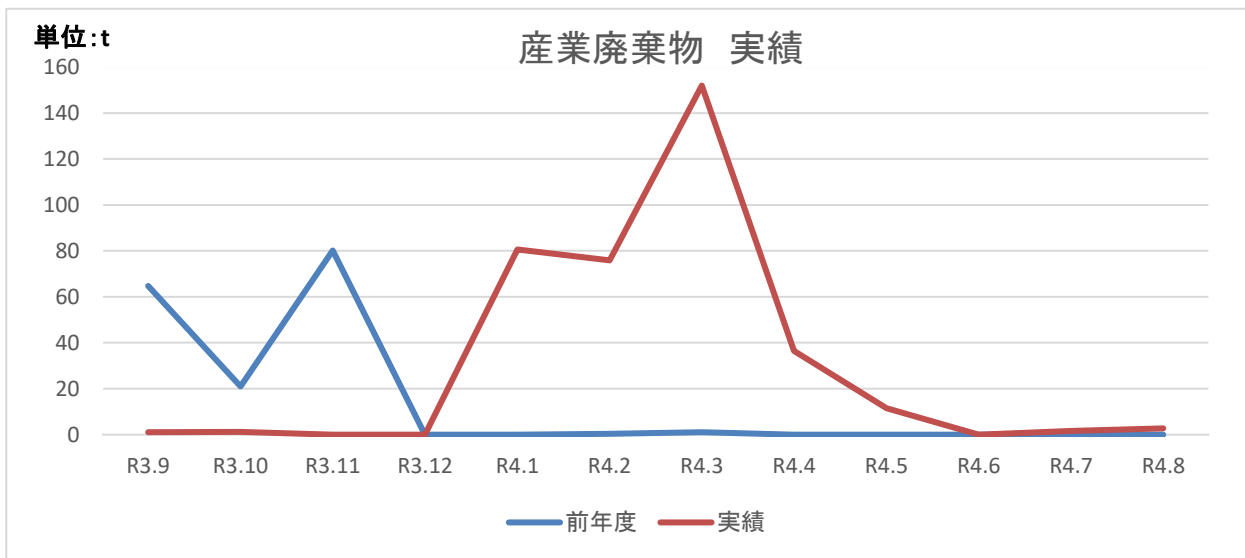
年	2018年9月～ 2019年8月	2019年9月～ 2020年8月	2020年9月～ 2021年8月	2021年9月～ 2022年8月	2022年9月～ 2023年8月
	基準 30,315	1%削減 30,012	2%削減 29,709	3%削減 29,406	4%削減 29,102
軽油の使用抑制(kg-CO ₂)					



4. 環境経営目標・実績 産業廃棄物

年月	2018年9月～	2019年9月～	2020年9月～	2021年9月～	2022年9月～
	2019年8月	2020年8月	2021年8月	2022年8月	2023年8月
産業廃棄物の抑制(t)	基準 566.58t	実績 340.95t	実績 167.17t	実績 362.43t	
産業廃棄物の再資源化率	基準 100%	100%	100%	100%	100%

※目標は策定せずに、再資源化率を目標とする。



5. 環境経営計画の内容（2021年9月～2022年

二酸化炭素排出量削減

電気の削減(事務部門)

- ・ 不要照明の消灯
- ・ クールビズ運動
- ・ 空調の設定温度管理
- ・ 空調の運転時間短縮
- ・ 換気の抑制
- ・ 消費電力を抑えるためLED蛍光灯に変えていく（2階は完了済）

燃料の削減(事務部門、工事部門)

- ・ エコドライブの徹底
（アイドリングストップ、急加速・急停車の防止、
荷物の軽減、冷暖房の控え目使用 など）
- ・ 定期的に点検を行い燃費の向上に努める

産業廃棄物の削減、マニフェストの管理（工事部門）

- ・ 分別の徹底
- ・ 教育の実施
- ・ マニフェストの管理
- ・ 電子マニフェストの推進

水使用量の節減(事務部門)

- ・ 節水の呼びかけ(水道施設付近に節水表示をする)
- ・ 節水コマの取付

グリーン購入の推進(事務部門、工事部門)

- ・ 事務用品や資材を購入する際に、環境に良い商品
を購入できるかを都度検証し、積極的に導入する

騒音・振動の抑制に配慮した施工(工事部門)

- ・ 施工現場において、低騒音・低振動の重機を使用
- ・ 各現場のパトロールを実施する
- ・ 下請業者にも教育を行う

6. 環境経営計画の取組結果

年度目標	目的	責任者	区分	項目		9月～11月	12月～2月	3月～5月	6月～8月	評価
前年度比1%削減	二酸化炭素の削減	事務部門	購入電力	照明	不在時、不要照明の消灯	○	○	△	○	実施しました
		部門長			節電標語の掲示	△	△	○	○	徹底できました
					ブラインドやカーテンの活用	○	○	○	○	徹底できました
				OA機器	長時間不在のときはPCの電源OFF	○	△	○	○	実施しました
				空調	空調の設定温度管理冷房28度暖房22度	○	△	○	△	実施しました
					換気の抑制	○	○	○	○	徹底できました
					空調の使用時間抑制	○	△	○	△	実施しました
					エアコン使用時の扇風機の併用	○	△	○	△	実施しました
		工事部門	ガソリン	乗用車 トラック	エコドライブの徹底 アイドリングストップ	○	○	○	○	徹底できました
					日常定期点検の実施	○	○	○	○	徹底できました
		工事部門	軽油	重機	エコドライブの徹底 アイドリングストップ	○	○	○	○	徹底できました
前年度比1%削減	産業廃棄物の リサイクル	事務部門	事務所	事務所	コピー用紙の両面使用	○	○	○	○	徹底できました
					廃棄物分別と「リサイクル	○	○	○	○	徹底できました
					FAXは内容を確認して必要なものだけプリントする	○	○	○	○	徹底できました
		工事部門	現場	現場	マニフェストの管理	○	○	○	○	徹底できました
					手直しによる無駄な廃棄物を出さない	○	○	○	○	徹底できました
					教育の実施で廃棄物の分別の周知徹底	○	○	○	○	徹底できました
現状把握	水の使用量削減	事務部門		事務所	手洗い場など節水表示	○	○	○	○	徹底できました
		工事部門		現場	漏水の確認	○	△	○	○	実施しました
グリーン購入	グリーンを導入	事務部門		事務所	事務用品購入時にグリーン購入を権等する	○	○	○	○	徹底できました
		工事部門		現場	可能な範囲でグリーン資材を使用する	○	○	○	○	徹底できました
環境配慮工事	騒音、振動の抑制に 配慮した施工を行う	工事部門		現場	各現場においてパトロールを実施する 低騒音、低振動の重機を使用する	○	○	○	○	徹底できました

7. 実績と評価

	目標値	実績	基準年比 (%)	達成/ 未達成	コメント
電気の使用 (kg—CO2)	6,336 13509kWh	6,374 13591kWh	100.6	未達成	達成できなかった。
ガソリンの使用 (kg—CO2)	15,384 6626ℓ	23,615 10179ℓ	153.5	未達成	遠距離の現場が多かった 事が主要因と思われる。
軽油の使用 (kg—CO2)	29,406 11205ℓ	35,356 13703.8ℓ	120.2	未達成	工事件数、受注内容(重機 の使用状況)によって左右 されてしまう。
水の使用 (m3)	306 現状把握	312	102.1		現状把握できている。
産業廃棄物の再 資源化率	100.0	362.43t 100	100.0	達成	再資源率100%達成できて いる。
グリーン購入	検討した結果、ファイル等2点購入しました。				
施工における騒 音、 振動の防止	全ての施工現場において、低騒音・低振動の重機を使用しました。 現場パトロールにて確認できた。教育も実施できている。				

8. 次年度の環境経営計画の内容（2022年9月～

二酸化炭素排出量削減

電気の削減（事務部門）

- ・消費電力を抑えるためLED蛍光灯に変えていく（2階は完了済）
- ・空調の設定温度管理
- ・換気の抑制
- ・空調の使用時間抑制
- ・ブラインドの活用

燃料の削減（事務部門、工事部門）

- ・エコドライブの徹底
- ・定期的に点検を行い燃費の向上に努める
- ・低排出ガス仕様の重機を優先的に使用する。

産業廃棄物の削減、マニフェストの管理（工事部門）

- ・分別の徹底
- ・電子マニフェストの推進

水使用量の節減（事務部門）

- ・節水の呼びかけ（水道施設に節水表示をする）
- ・節水コマの取付

グリーン購入の推進（事務部門、工事部門）

- ・事務用品や資材を購入する際に、環境に良い商品を購入できるかを都度検証し、積極的に導入する

騒音・振動の抑制に配慮した施工（工事部門）

- ・施工現場において、低騒音・低振動の重機を使用
- ・各現場のパトロールを実施する
- ・下請業者にも教育を行う



9. 環境関連法規等の遵守状況

遵守実施日2022/7/22

確認者 森恵美

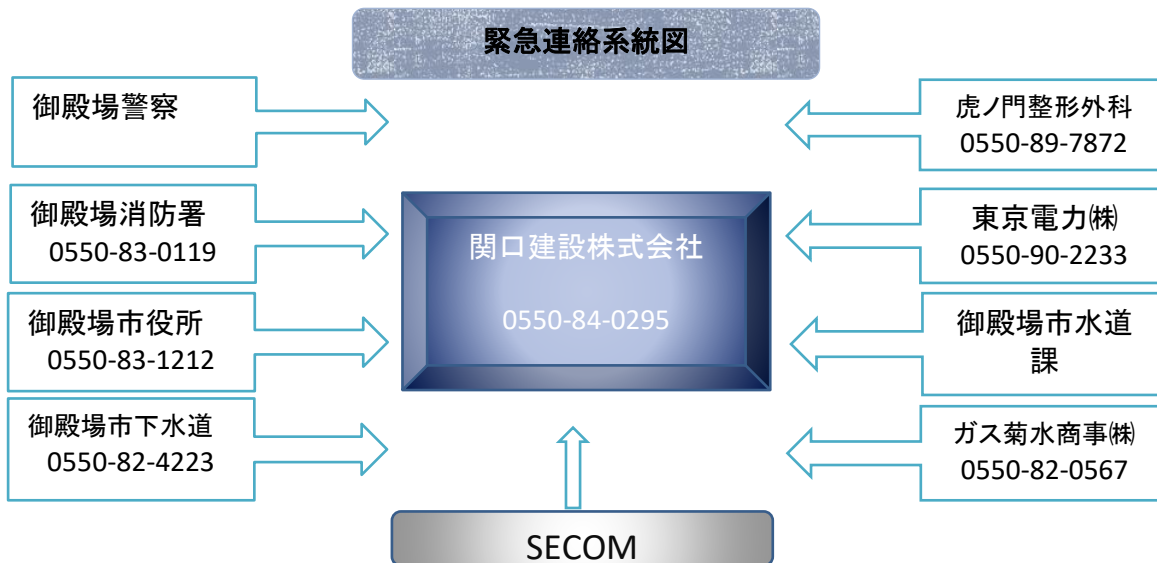
環境関連法令項目	内 容	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物の処理は、知事の許可を得た有資格業者へ委託する 産業廃棄物の委託は、書面で委託契約（料金関係についての記載が必要）を結び、契約完了後5年間保管する。 産業廃棄物の処理委託にマニフェスト交付 マニフェストの写しを90日以内に受取る。 最終処分処理終了報告マニフェストを180日以内に受取る。 マニフェストの写しを5年間保存する マニフェストを交付した際には前年度の交付状況を毎年6月30日までに交付状況報告書を都道府県知事に提出する。 前年度の排出量が1,000 t を越えた事業者は毎年、6月30日までに削減計画書を都道府県知事に提出する。 混合廃棄物処理BOXに60×60の表示看板設置 	適合
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	<p>特定建設資材（コンクリート（プレキャスト板等を含む。）、アスファルト・コンクリート、木材）を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって一定規模以上の建設工事（対象建設工事）について、</p> <ul style="list-style-type: none"> 建設資材廃棄物の発生を抑制するとともに、分別解体等及び建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用を低減するよう努める 建設資材廃棄物の再資源化により得られた建設資材を使用する 対象建設工事の届出義務 	適合
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	<ul style="list-style-type: none"> 産業廃棄物管理責任者の設置 産業廃棄物処理の委託先の実地確認とその記録の保存 不適正な処理が行われた場合に必要な措置の実施 	適合
特定特殊自動車排出ガス規制法	<p>特定特殊自動車は、基準適合表示又は少数特例表示が付されたものでなければ、使用してはならない。</p>	適合
騒音規制法	<ul style="list-style-type: none"> 特定建設作業や、地域、時間区分に対する騒音基準の順守 	適合
振動規制法	<ul style="list-style-type: none"> 特定建設作業や、地域、時間区分に対する振動基準の順守 	適合

環境関連法規等の遵守において、違反はありませんでした。

また、関係当局より訴訟、違反等の指摘は過去4年間ありません。

10. 緊急事態の試行・訓練・対応

大雨、大雪、台風等の異常気象で災害や事故の発生を想定し訓練する。いずれも社員・現場作業員は近隣の安全を第一に行動できるよう心がける。



緊急事態の想定と対応手順

緊急事態の想定	緊急時の対応	訓練内容
地震・台風異常気象による災害	最新の情報収集	報告及び連絡作業の確認訓練
事務所等の火災	避難指示周囲に火災を知らせる 消防署への火災の通報 可能な限り初期の消火活動	消化器の設置場所と使用方法の確認
作業現場の事故・災害	消防署等関係者への連絡 負傷者の救護 崩壊等二次災害の防止対策	使用工具の点検整備 避難場所・避難経路の確認

1 1. 代表者による全体の評価と見直し・指示

見直し関連情報	項目		評価	
	1	エコアクション21文書	問題なし	
	2	環境目標及び目標達成状況	努力がまだ必要	
	3	環境活動計画及び取組実施状況	問題なし	
	4	環境関連法規要求一覧及び遵守状況	問題なし	
	5	外部コミュニケーション対応記録	問題なし	
	6	問題点の是正・予防措置の実施状況	問題なし	
	7	取引先、業界、関係行政機関、外部動向	問題なし	
	8	その他	特になし	
目標項目	項目内容		目標値	コメント
	電気の削減		×	未達だが、問題ない。
	ガソリンの削減		×	工事件数の増加、遠方の現場が多かったため。
	軽油の削減		×	工事件数の増加、重機使用の増加により、達成できなかった。
	水の削減		○	現状把握できている。
	産業廃棄物排出量削減		○	再資源化は達成できている。
全体評価	エコアクション21の活動を継続していることで、社員の日々の意識もだいが高まってきている。			
	ガソリン、軽油に関しては、受注内容、現場（施工箇所）など受注した施工内容や工事件数、現場までの距離などに			
	より大きく左右されるため、対応はなかなか難しい。電力においては、前年度と比べ大きな数字の変化はないが引き続き対策を考え、節電していきたい。			
評価	エコ活動を継続しつつ、状況しだいでは、基準値等の変更など対応していきたい。			
	令和4年9月30日			
	関口建設株式会社 代表取締役 関口 正昭			
全体見直し	見直し項目		変更の必要性	「有」の場合の指示事項等
	1	環境経営方針	無し	
	2	環境経営目標・環境経営計画	無し	
	3	環境活動計画・取組項目	無し	
	4	実施体制	無し	
	5	その他外部等への対応	無し	